

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 1 基本目標及び基本施策

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」では、基本目標である「学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり」を実現するため、「成田の地域文化や伝統を学ぶ」を基本施策とし、2つの施策の方向を掲げています。

#### **基本目標** 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

生きがいやゆとりを持った生活を送るためには、生涯を通じて学び、文化芸術やスポーツをはじめとする様々な活動に親しむことが大切です。

そのため、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたスポーツの更なる振興や生涯学習・文化活動の機会の充実に努めます。

また、長い歴史と文化によって育まれた成田の伝統を大切にし、市民一人ひとりが成田に誇りや愛着を持てる取組みを推進します。

#### **基本施策** 成田の地域文化や伝統を学ぶ

成田国際文化会館や文化芸術センターなどの文化施設の市民利用を促進するなど、文化団体や市民が活動しやすい環境を整備します。また、文化芸術に対する学習機会の拡充や伝統文化の継承、指定文化財の保存・活用を通じて、本市への理解を深め、地域文化や伝統を学ぶ機会の充実に努めます。

#### **施策の方向**

##### ・文化芸術活動を実践しやすい環境づくりに努めます

成田国際文化会館や文化芸術センターの管理運営を行うなど、文化芸術の振興に向けた環境づくりを進めます。

##### ・成田にある伝統文化を市内外に周知・啓発します

文化施設、有形・無形文化財、伝統文化などの文化資源を活用した事業の充実に努め、成田の文化芸術に関する市民の理解を深めます。

## 2 計画の理念

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」で掲げる施策の方向を推進するための理念を次のとおり設定します。

**時空をつなぐ心豊かな文化・国際都市 成田**  
～「歴史」と「未来」、「ひと」と「まち」が文化で交差するまちづくり～

本市の歴史文化、国際都市としての特性は市民の誇りであり、その環境を生かした文化芸術振興は、市民と市共通の願いです。

市内では、貴重な文化財や伝統芸能が継承される歴史的環境が大切にされている一方で、日本の空の玄関として世界に通じる国際空港を擁するという強みもあります。

市民は、多様な文化芸術活動に参加し、日々の活動成果を発表する場を求め、次世代を育む文化芸術振興に希望を持っています。そして、文化芸術活動への参加の一步を踏み出すとともに、身近な地域の中で、誰もが気軽に参加できる環境を求めています。

こうしたことから、本市では、歴史と未来をつなぎ、次世代に向けて文化芸術を継承・創造する人材を育成し、彼らが意欲的に活躍できる仕組みをつくっていくことが重要であると考えます。年齢、障がいの有無、経済的な状況、または居住する地域に関わらず人々が等しく文化芸術を享受し、また、イベントなどへの参加を通じて、まちの文化が心豊かな人を育み、ひとがまちの文化を輝かせ、「ひと」と「まち」が至るところで文化芸術を通じて交差するようなまちを、市民とともにつくっていくことを目指します。

## 3 成果目標

本計画における施策の進捗や達成状況を確認するため、次の 3 つの成果目標を設定します。

目標項目	現状	目標
	2017(H29)年度	2023(R5)年度
年1回以上、市内で文化芸術鑑賞を行った市民の割合	63.1%	72.0%以上
文化芸術活動を行った市民の割合	53.9%	60.0%以上
本市は「文化芸術活動が盛んなまち」だと思う市民の割合	58.0%	65.0%以上

## 4 施策の体系

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」で掲げる将来都市像の実現に向け、施策の方向に合わせた4つの施策の柱を設定します。

基本方向 基本目標 基本施策 施策の方向

理念

施策の柱

